



インフラDX・i-Constructionシンポジウムを開催します!!

～ 踏み出そう はじめの一歩を ～

北海道開発局では、インフラDX・i-Constructionの更なる推進のため、「令和4年度 北海道開発局 インフラDX・i-Constructionシンポジウム」を下記のとおり開催します。

地域の産業・暮らしや生産空間の維持等に不可欠なインフラ整備のみならず、激甚化・頻発化する災害への対応等を担う建設業の役割は極めて重要です。しかしながら、北海道の建設業においては、担い手不足が喫緊の課題となっているため、北海道開発局では、働き方改革や建設業の生産性向上のために、インフラDX・i-Constructionの取組を推進しています。

今回実施するシンポジウムでは、北海道大学の高野教授をコーディネーターとしてお招きし、各パネラーの皆様からの取組事例紹介、コーディネーターとパネラーによる対話形式での意見交換を行います。

記

1. 日 時 令和5年1月26日（木） 15:00～17:00
2. 開催方法 Webによるオンライン方式（配信場所 札幌第1合同庁舎 6階共用会議室）
3. 開催内容 別紙による
4. 取 材 配信場所での取材を希望される報道関係者の方は、1月23日（月）12時までに、会社名・氏名・連絡先を下記アドレス宛てに登録をお願いいたします。
【登録先】 hkd-ky-icon_supp@gxb.mlit.go.jp

※ 取材に当たっては、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒や手洗いにご協力をお願いいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

事業振興部 技術管理課 技術管理企画官 寺井 一弘（内線 5483）

開発専門官 佐藤 耕治（内線 5650）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



令和4年度 北海道開発局 インフラDX・i-Construction シンポジウム

～ 踏み出そう 最初の一步を ～



地域の産業・暮らしや生産空間の維持等に不可欠なインフラ整備のみならず、激甚化・頻発化する災害への対応等を担う建設業の役割は極めて重要です。しかしながら、北海道の建設業において担い手不足は喫緊の課題であり、北海道開発局では、働き方改革や建設業の生産性向上のため、インフラDX・i-Constructionの取組を推進しています。

今回実施するシンポジウムでは、北海道大学の高野教授をコーディネーターとしてお招きし、各パネラーの皆様からの取組事例紹介や、コーディネーターとパネラーによる対話形式での意見交換を行い、これからインフラDX・i-Constructionに取り組む企業への参考となる事を期待しています。

令和5年

1月26日 (木)

【会場】

Web開催 (Webexにて配信)

15:00～17:00

(WEB開場14:45予定)

・参加無料
・定員1000名
・事前申込不要

※参加URLについては当日、下記HPで公開します。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/splaat000001v673.html>

◆ 主催者挨拶

15:00～15:05

国土交通省 北海道開発局 事業振興部長 坂場武彦

◆ 事例発表

15:05～16:20

【コーディネーター】

北海道大学 工学研究院 土木工学部門 社会資本計画学研究室 教授 高野伸栄 氏

【パネラー】

● 3次元データの有効活用

協成建設工業(株) 工事部 ICT管理課 室長 下澤哲也 氏

● 砂防工事におけるICT活用

(株)小金澤組 技術部 技術課長 山崎智広 氏

● 年維持に活かす改築事業DXの知見

(株)出口組 常務執行役員 工事部長 佐藤順也 氏

● 築堤工事におけるICT活用

村上土建開発工業(株) 執行役員専務 広瀬正志 氏

● 若手技術者育成と組織強化

(株)丸田組 土木部 工事次長 丸田隆大 氏

◆ コーディネーターとパネラーによる意見交換

16:20～16:55

◆ 閉会挨拶

16:55～17:00

国土交通省 北海道開発局 事業振興部 技術管理課長 財津知享